

## シンガポールテレコム (ST)

## 2015/3 期は増収増益の見通し

## フィリップ証券株式会社

## シンガポール | 通信 | 業績レビュー (アップデート)

BLOOMBERG ST:SP | REUTERS STEL.SI

- 2014/3 期 4Q (1-3 月) の売上高は前年同期比 7.9%減の 41.28 億 SGD、純利益は同 3.5%増の 8.98 億 SGD となった。2014/3 期通期は売上高が前期比 7.3%減の 168.48 億 SGD、純利益は同 4.1%増の 3.65 億 SGD となった。
- 4Q の個人向け売上高は前年同期比 11.8%減の 24.66 億 SGD、EBITDA は 6.4%減の 8.75 億 SGD。法人向け売上高は同 2.7%減の 16.13 億 SGD、EBITDA は同 12.0%減の 4.90 億 SGD。
- 25 カ国のグループ全体の連結会社モバイル契約者数は、前期比 10%増の 5.14 億人と大幅増となった。

## What is the news?

シンガポールの個人向け事業やインドの Airtel などが 2014/3 期 4Q (1-3 月) の利益を押し上げ、純利益は前年同期比 3.5%増の 8.98 億 SGD となった。

4Q のセグメント別は、主力の個人向け事業は売上高が前年同期比 11.8%減の 24.66 億 SGD、EBITDA は 6.4%減の 8.75 億 SGD となった。法人向け事業は売上高が同 2.7%減の 16.13 億 SGD、EBITDA は同 12.0%減の 4.90 億 SGD となった。デジタルサービス事業の Group Digital Life は、売上高が主力の広告収入が大幅に伸びて前年同期比 73.1%増の 5,000 万 SGD となった。

世界 25 カ国のグループ全体の連結会社モバイル契約者数は、前期比 11.6%増の 5.14 億人と大幅に増加。中でもフィリピンの Globe は同 16%増の 410 万人と高い伸びを示した。インドの Airtel は同 9%増の 2.06 億人、構成比で 40.1%を占めている。

## How do we view this?

2015/3 期は、デジタルサービスの大幅増収を見込み、売上高と EBITDA の安定成長を会社側は見込んでいる。今期の市場予想は売上高が前期比 1.3%増、当期利益は 5.8%増である。

## 業績推移

事業年度	2013/3	2014/3	2015/3F	2016/3F
売上高(百万SGD)	18,183	16,848	17,070	17,391
当期純利益(百万SGD)	3,508	3,652	3,864	4,210
EPS(SGD)	0.23	0.23	0.24	0.26
PER(倍)	16.74	16.74	16.04	14.81
BPS(SGD)	1.50	1.50	1.61	1.69
PBR(倍)	2.57	2.57	2.39	2.28
配当(SGD)	0.17	0.17	0.18	0.19
配当利回り(%)	4.36	4.36	4.68	4.94

	2013/4Q	2014/4Q	前年同期比
売上高(百万SGD)	4,481	4,128	-7.9%
EBITDA(百万SGD)	1,428	1,297	-9.2%
当期純利益(百万SGD)	868	898	3.5%
EPS(SGD)	0.05	0.06	20.0%

(出所: 会社公表資料をもとにフィリップ証券作成、F=予想はBloomberg)

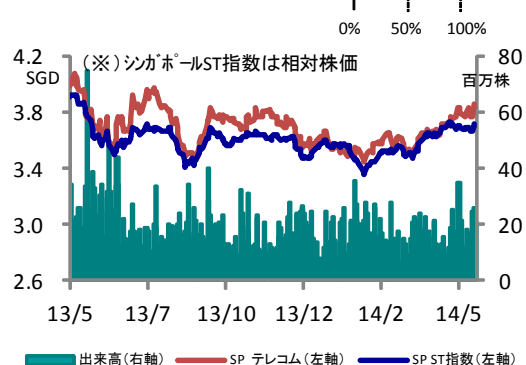
配当予想(SGD) **0.18** (予想はBloomberg)  
終値(SGD) 3.85 2014/5/15

## 会社概要

シンガポール最大の通信会社である。オーストラリアでも子会社を通じて展開(2位)、インド・アフリカ(1位)、インドネシア(1位)、タイ(1位)、フィリピン(2位)など周辺各国にも進出。これら地域の携帯通信事業の顧客は大きく伸びている。

## 企業データ(2014/5/15)

ベータ値	0.95
時価総額(百万SGD)	61,381
企業価値=EV(百万SGD)	66,280
3ヵ月平均売買代金(百万SGD)	61.52
株価と52週株価レンジ(高安)	3.42 - 4.09



## 主要株主(2014/5/15)

1.TEMASEK HOLDINGS PRI	51.94
2.CAPITAL GROUP COMPANY	3.37
3.FRANKLIN RESOURCES	1.27

(出所: Bloombergをもとにフィリップ証券作成)

## アナリスト

袁 鳴  
ming.yuan@phillip.co.jp  
+81 3 3666 0707  
庵原 浩樹  
hiroki.ihara@phillip.co.jp  
+81 3 3666 6980

【レポートにおける免責・注意事項】

本レポートの発行元: フィリップ証券株式会社 〒103-0026 東京都中央区日本橋兜町4番2号

TEL: 03-3666-2101 URL: <http://www.phillip.co.jp/>

本レポートの作成者: 社団法人 日本証券アナリスト協会検定会員 庵原浩樹

フィリップ証券 リサーチ部 アナリスト 袁 鳴

当資料は、情報提供を目的としており、金融商品に係る売買を勧誘するものではありません。フィリップ証券は、レポートを提供している証券会社との契約に基づき対価を得ております。フィリップ証券は当資料を使用している記載されている内容は投資判断の参考として筆者の見解をお伝えするもので、内容の正確性、完全性を保証するものではありません。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願いいたします。また、当資料の一部または全てを利用することにより生じたいかなる損失・損害についても責任を負いません。当資料の一切の権利はフィリップ証券株式会社に帰属しており、無断で複製、転送、転載を禁じます。

<日本証券業協会自主規制規則「アナリスト・レポートの取扱い等に関する規則 平14.1.25」に基づく告知事項>

本レポートの作成者であるアナリストと対象会社との間に重大な利益相反関係はありません。